

# S I D R

## 滋賀県感染症情報

SHIGA Infectious Diseases Report

《週報》

第3巻第29号

第29週(7月14日～7月20日)

発行年月日:平成15年(2003年) 7月 25日

発行:滋賀県立衛生環境センター内

滋賀県感染症情報センター

電話 077-537-3051 FAX 077-534-3936

### 1) 全数報告の感染症(1類～4類)

感染症類型	疾患名	報告数 (29週)	累積報告数		平成14年報告数	
			滋賀 (29週)	全国 (29週)	滋賀	全国
1類感染症	報告なし	0	0	0	0	0
2類感染症	細菌性赤痢	0	2	225	6	693
	パラチフス	0	0	20	1	33
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	1	7	929	14	3132
4類感染症	アメーバ赤痢	0	2	283	6	453
	エキノкокクス症	0	0	11	1	9
	オウム病	0	1	32	0	55
	急性ウイルス性肝炎	1	3	466	2	915
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1	3	63	2	146
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	0	37	1	90
	後天性免疫不全症候群	0	5	463	6	888
	ツツガムシ病	0	1	131	0	329
	梅毒	0	1	268	4	561
	破傷風	0	1	34	0	105
	レジオネラ症	0	1	68	1	166

\*平成14年報告数の全国報告数は、滋賀県で報告された疾患を対象としています。

### 2) 定点把握の対象となる4類感染症

疾患名	定点当たり患者数(県・保健所管内別)								前週との比較(定点当たり患者数)
	県	大津	草津	水口	八日市	彦根	長浜	今津	
インフルエンザ	0	0	0	0	0	0	0	0	
咽頭結膜熱	0.78	2.14	1.17	0	0	0.25	0	1.00	
A群溶連菌咽頭炎	1.31	0.29	2.00	0.50	0.80	0.25	0.25	10.00	
感染性胃腸炎	0.72	2.14	1.00	0	0.20	0.25	0	0	
水痘	1.31	1.29	2.00	0.25	0.40	1.75	2.00	1.50	
手足口病	2.75	4.43	3.33	0.25	1.20	6.00	1.00	1.00	
伝染性紅斑	0.06	0	0	0.25	0	0	0.25	0	
突発性発疹	0.88	0.71	1.67	0.50	0.40	0.25	1.50	1.00	
百日咳	0.03	0.14	0	0	0	0	0	0	
風疹	0	0	0	0	0	0	0	0	
ヘルパンギーナ	7.03	10.71	8.83	1.25	3.20	2.25	13.00	7.50	
麻疹	0.09	0.29	0	0.25	0	0	0	0	
流行性耳下腺炎	0.81	0.14	0.67	0.25	0.20	2.25	0.25	4.50	
急性出血性結膜炎	0.14	0	0	0	0	0	1.00	0	
流行性角結膜炎	0.43	0	0	2.00	0	0	0	1.00	
急性脳炎	0	0	0	0	0	0	0	0	
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	
無菌性髄膜炎	0.57	1.00	0	0	0	1.00	2.00	0	
マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	
成人麻疹	0	0	0	0	0	0	0	0	

全国集計などの詳細な集計結果は、国立感染症研究所感染症情報センターのホームページ(<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>)において公表されています。

0 2 4 6 8  
定点当たり患者数

### 3) 今週のトピックス

#### 手足口病、ヘルパンギーナの発生は増加傾向持続 A群溶連菌咽頭炎の発生は今津保健所管内で急増

定点把握の対象となる4類感染症の発生状況を先週と比較すると、多くの感染症において定点当たり患者数が増加しています。特に、手足口病、ヘルパンギーナの増加は顕著です。

**A群溶連菌咽頭炎**については、**今津保健所**管内の定点当たり患者数が先週に引き続き多くなっており10.00と急増しています。

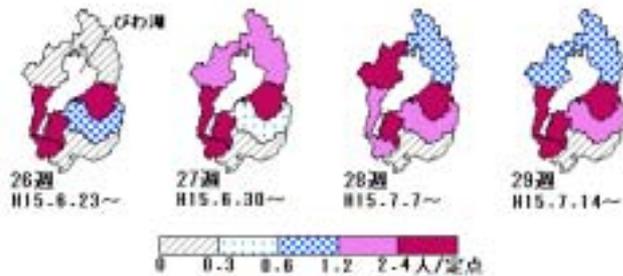
**手足口病**については、**彦根保健所**管内の定点当たり患者数が6.00と増加しています。また、**大津**および**草津保健所**管内においても増加しており、定点当たり患者数はそれぞれ4.43、3.33となっています。

**ヘルパンギーナ**については、**去年の同時期**と比較するとかなり多くなっており、今後の発生動向に注意する必要があります。特に、**長浜保健所**管内の定点当たり患者数は13.00と急増しています。

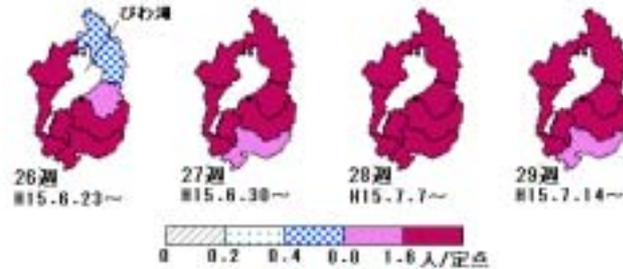
**流行性耳下腺炎**については、**今津保健所**管内の定点当たり患者数が4.50と先週に引き続き多くなっています。

\* 手足口病およびヘルパンギーナの地域別・週別発生状況、A群溶連菌咽頭炎の保健所管内別発生状況は下記のグラフのとおりです。

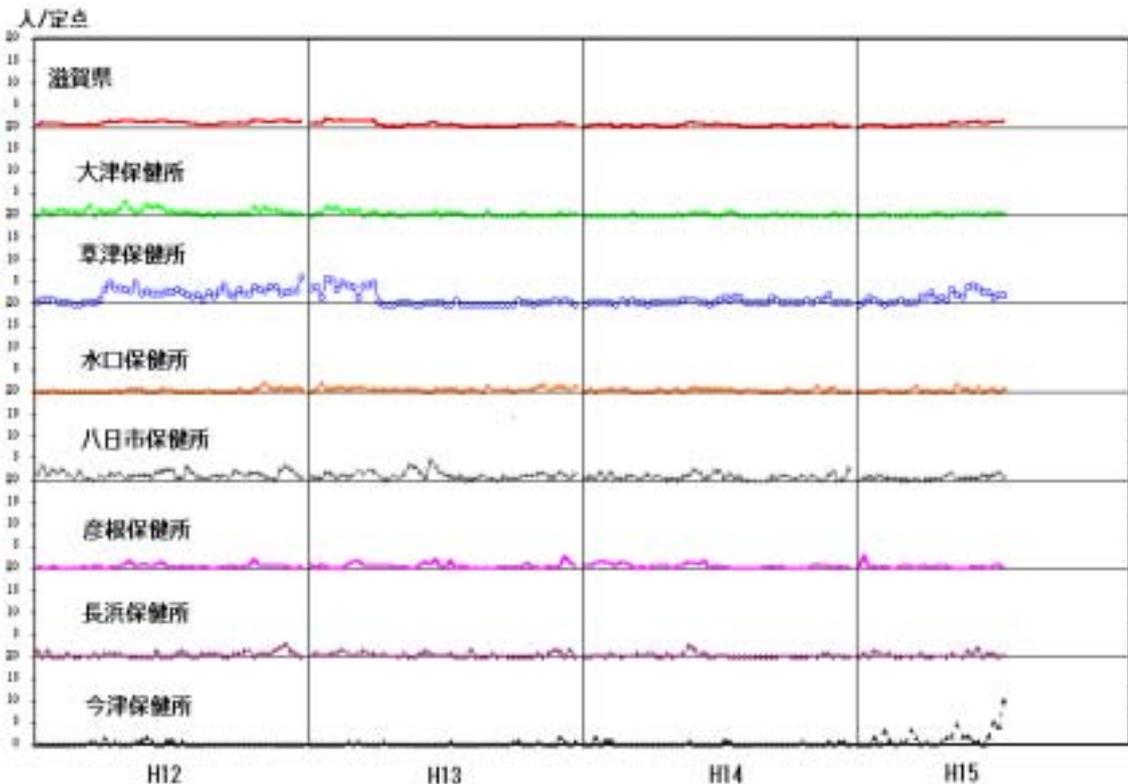
**手足口病の地域別・週別発生状況  
(平成15年第26～29週)**



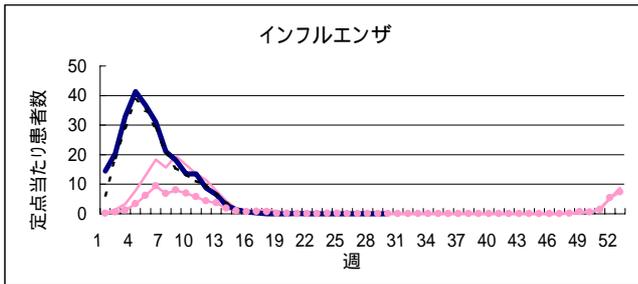
**ヘルパンギーナの地域別・週別発生状況  
(平成15年第26～29週)**



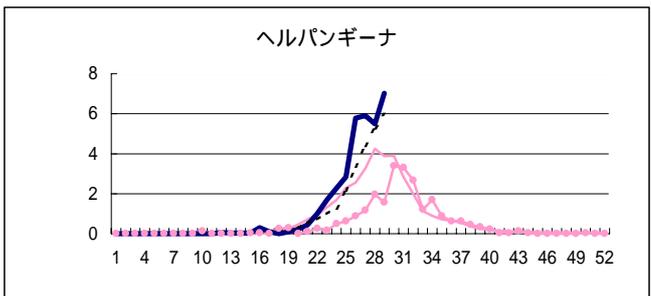
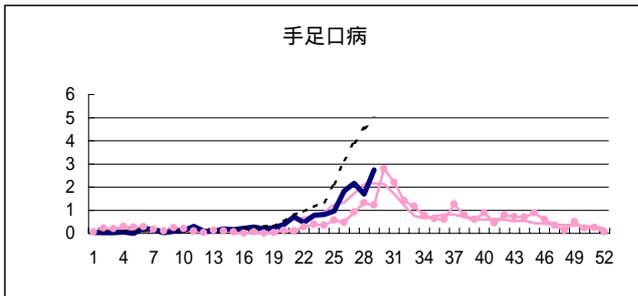
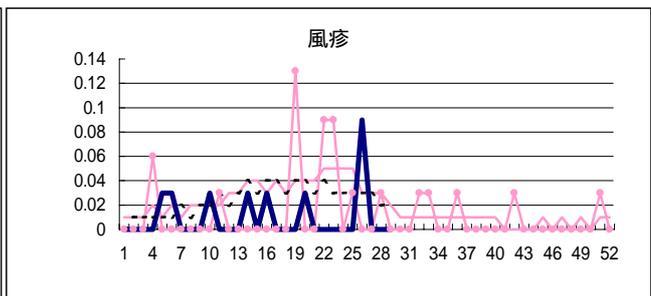
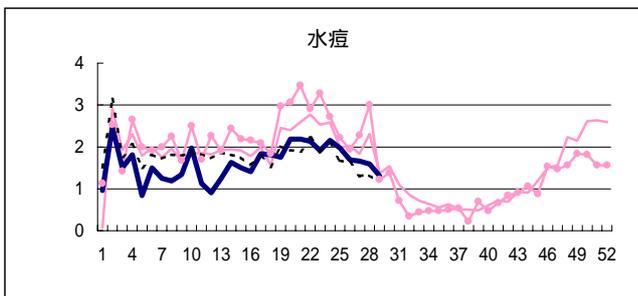
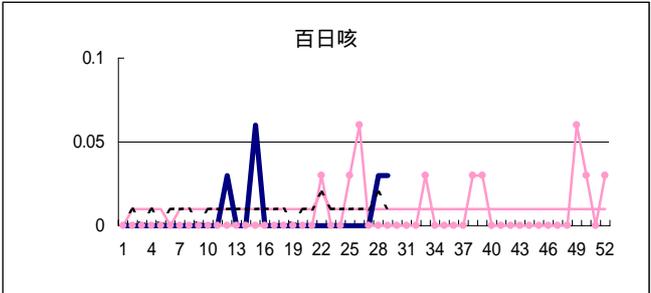
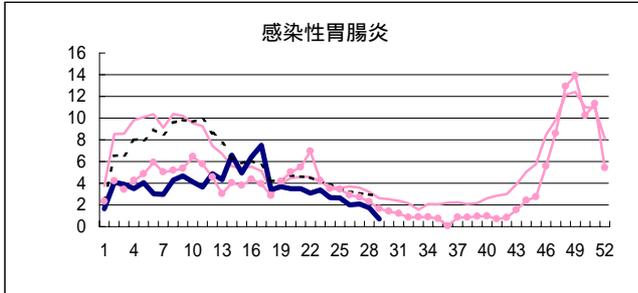
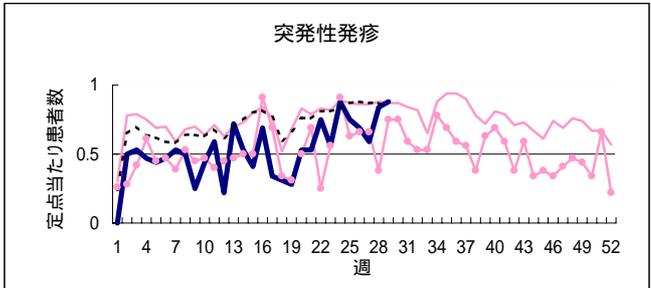
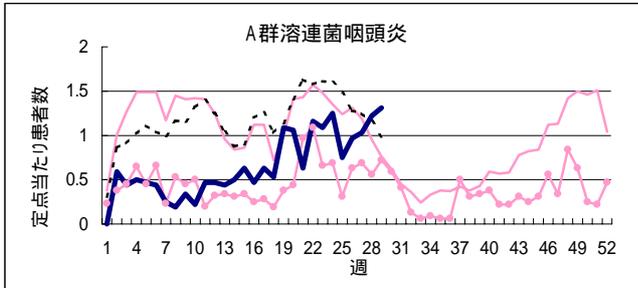
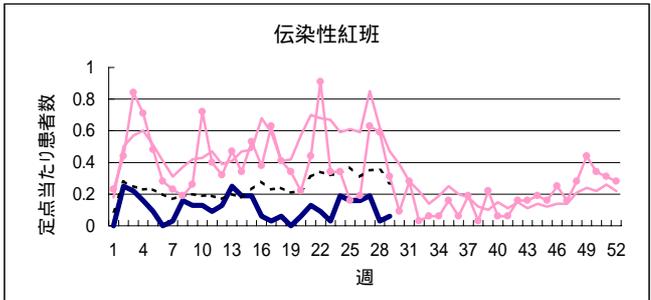
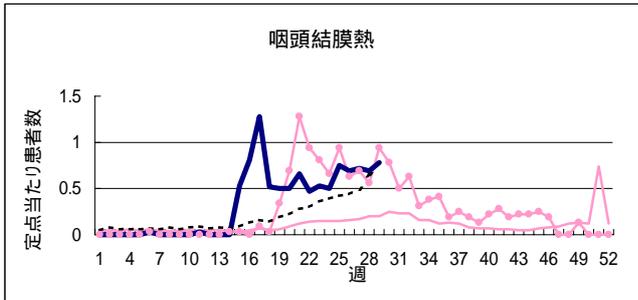
**A群溶連菌咽頭炎の保健所管内別発生状況 (平成12年第1～平成15年第29週)**



# 疾病別定点当たり患者数(平成15年第1週～第29週)



H14 { 滋賀 (pink line with dots)  
         { 全国 (light pink line)  
 H15 { 滋賀 (solid blue line)  
         { 全国 (dotted black line)



# 疾病別定点当たり患者数(平成15年第1週～第29週)

H14 〔 滋賀 ●●●●●● 全国 ———— 〕  
 H15 〔 滋賀 ————— 全国 - - - - - 〕

